

## 平成 27 年度 第 238 回教育研究審議会議事要録

**日 時** 平成 27 年 12 月 8 日 (火) 13 : 30 ~ 14 : 40  
**場 所** 北方キャンパス本館 E701 会議室  
**出席者** 近藤学長、松尾副学長、梶原副学長、漆原副学長、柳井副学長、江本事務局長、大平外国語学部長、前田経済学部長、田中文学部長、二宮法学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、中尾基盤教育センター長、田村慶社会システム研究科長、王マネジメント研究科長、小野学生部長、田村大教務部長、田島入試広報センター長、佐藤情報総合センター長、日高地域貢献室副室長、後藤評価室副室長

**配布資料**

- 1-1 教員採用選考報告書 (外国語学部)
- 1-2 退職願 (法学部)
- 1-3 教育職員の休職 (期間更新) について (国際環境工学部)
- 1-4 国際環境工学部教員 電子情報通信工学分野 (平成28年4月1日付採用) 選考委員会 (変更案)
- 2-1 特任教員の選考について (学長付け)
- 2-2 特任教員の選考について (マネジメント研究科)
- 2-3 特任教員の選考について (グローバル人材育成推進室)
- 3 2016年度学部・学群・大学院学年暦 (案)
- 4 平成27年度 大学教育再生加速プログラム事業実施状況について
- 5 大学祭 (青嵐祭・響嵐祭) について

### 第 1 号 教員の人事について

\* 資料1-1のとおり、外国語学部の英語学または言語学担当教員採用人事について、選考委員会から採用候補者 (Jennifer Larson-Hall氏) の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

- 教員資格選考調書のみなし資格歴の講師期間が4年となっている。通常は3年ではないか。
- 講師のみなし資格歴の要件を満たすには論文が2本、准教授の要件を満たすには講師歴が3年あるだけでなく論文が5本以上必要である。今回は講師期間が開始してから准教授の要件を満たす5本目の論文を出すまで4年あるため、この期間は講師期間となる。
- 修士課程を修了しているが、教育研究業績書に修士論文がない。
- 確認したところ、修士の学位取得の際に修士論文は執筆していない。アメリカの大学では修士論文を課していない大学が多い。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

\* 資料1-2のとおり、法学部からの申請に基づき、植木淳教授の平成28年3月31日付けでの割愛退職について提案。

- 植木教授が担当している科目は、来年度は非常勤等で対応し、後任人事の採用申請については、平成28年度以降に行う予定である。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

\* 資料1-3のとおり、教員の休職（期間更新）について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

\* 資料1-4のとおり、国際環境工学部から電子情報通信工学分野担当教員の採用にかかる選考委員会委員の変更について提案。

- 第233回教育研究審議会（平成27年9月15日開催）で設置した選考委員会の委員のうち1名について、諸般の事情により変更したい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 第2号 特任教員の選考について

\* 資料2-1～2-3のとおり、学長付け特任教員1名、マネジメント研究科の特任教員15名、グローバル人材育成推進室の特任教員2名の選考について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 第3号 平成28年度学年暦について

\* 資料3のとおり、平成28年度の学年暦について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 報告

- ① 大学教育再生加速プログラム進捗状況について、資料4のとおり報告があった。
- ② 大学祭（青嵐祭・響嵐祭）について、資料5のとおり報告があった。
- ③ 次回の審議会を平成28年1月12日（火）に開催する予定である旨、報告があった。